

# 施設運営をサポートする総合プラットフォーム



## KSIS BLUE FRONT とは

KSIS BLUE FRONTは、クボタのIoTソリューションシステム「KSIS」や気象情報との連携により、運転・保全・修繕・トラブル対応・気象などのデータを一元管理、見える化、予測、解析により施設O&M業務の効率化を可能とする総合プラットフォームです。クボタグループは、KSIS BLUE FRONTを活用して、自治体、事業者が抱える様々な課題解決のソリューションを提供していきます。

※O&M 業務=運転・巡視・保全・修繕



## KSIS BLUE FRONT 導入事例

群馬県太田市と高知県香美市の現場でKSIS BLUE FRONTを活用した運転管理を開始。朝礼、終礼の情報共有や、巡回点検、保全作業、トラブル対応をダッシュボードを用いて一元管理を行っています。また、KSISとの連携により状態監視保全データ、修繕データを用いたストックマネジメント、アセットマネジメントも可能となり、お客様の施設運営にも貢献していきます。



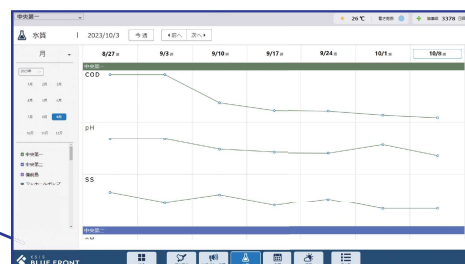
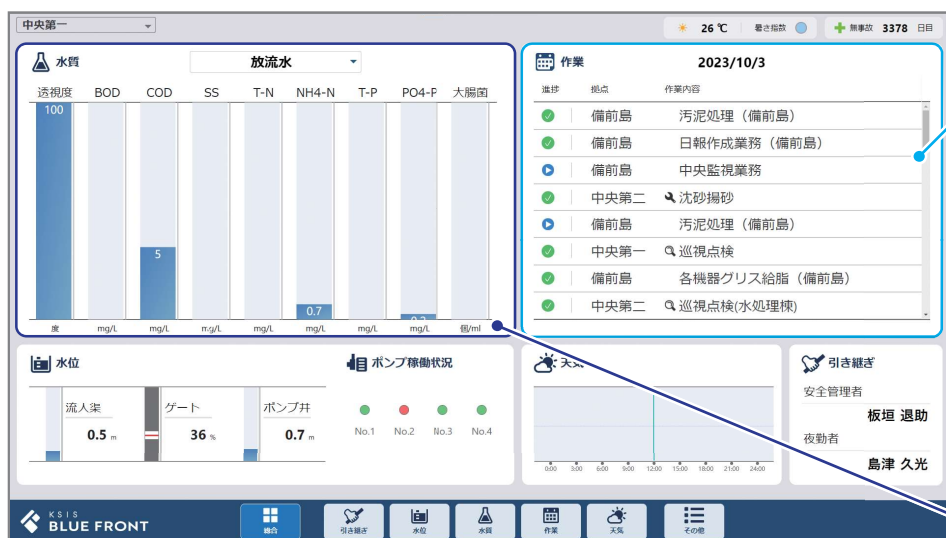
◀ 全体の情報共有



◀ 個々の作業確認

## KSIS BLUE FRONT の特徴

KSIS BLUE FRONTは上下水道施設の運転維持管理業務に関するデータの一元管理を可能にするため、EAM（エンタープライズ・アセットマネジメント・システム）を基盤として、KSIS、中央監視、気象情報などのデータと連携し、監視・診断・制御・予測を可能にしたシステムです。また、本システムはクボタグループの豊富な運転管理の経験を反映したダッシュボードを備えており、施設の運転管理に必要なデータを一目で確認でき、作業現場の効率的な情報共有や判断の迅速化が可能になります。



上下水施設の運転管理において喫緊の課題とされている広域化に対応可能なように、多数の巡回現場の運転管理の一元管理を可能にする『巡回型ダッシュボード』や、モバイル端末に対応した『モバイル版ダッシュモード』も開発しました。これにより施設外の巡回点検の人員配置が簡素化されるだけでなく、巡回点検の予実管理も可能となり、お客様との契約の履行状況もリアルタイムで見ることが可能になります。



株式会社クボタ

<水環境ソリューション開発部>



環境省認定  
エコファースト企業

東京本社 〒104-8307 東京都中央区京橋2丁目1番3号 TEL:03 (3245) 3128 FAX:03 (3245) 3358

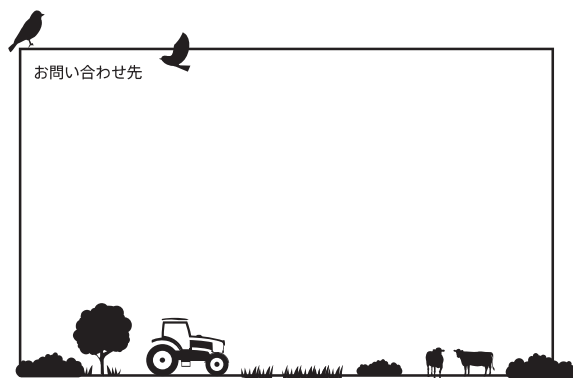
<https://www.kubota.co.jp/>

クボタ環境エンジニアリング株式会社

〒104-8307 東京都中央区京橋2丁目1番3号 京橋トラストタワー

【お問い合わせ窓口】 KSIS統括部 TEL:03 (6281) 9910

<https://www.kubota-environmentaleng.co.jp/>



※このパンフレットの仕様および寸法は予告なく変更することがあります

KSISウェブサイトはこちら!

KSIS 検索



<https://www.kubota.co.jp/product/ksis/index.html>